

Eliel Saarinen

Side Chair

サイドチェア

ES-8050NA



サイドチェア

ES-8050NA

● ¥350,000 (税別)

張 材: 布

素 材: ソリッド・ハード・メープル

サイズ: W430・D490・H930・SH440

重 量: 6.2kg

今に伝えたい偉大な芸術

時代の流れにかかわらず私たちに幸福感を与えてくれるものこそ、まさに本物。本当に良い家具を博物館や地下室に埋もれたままにせず、複製することにより多くの人の手に入るようにできたら..そんな願いから、サーリネンの相続人や博物館から製造・販売の許可を得て、彼の作品を広く世界に紹介しています。

エリエル・サーリネン

Eliel Saarinen

プロフィール

- 1873 8月20日 ラウタサルム(フィンランド)に生まれる。
- 1897 ヘルシンキ工科大学建築学科を卒業。
- 1900 パリ万国博覧会フィンランド館設計コンペで優勝。
- 1902~04 ヴィットレスクの設計をする(ヘルシンキ郊外の彼の家とスタジオ、今は博物館となっている)。
- 1902~11 フィンランド国立博物館の設計。
- 1910 8月20日 息子エーロ・サーリネン誕生。
- 1911 ラハティ市の市庁舎の設計。
- 1910~14 ヘルシンキ鉄道駅の設計。
- 1922 アメリカの新聞社シカゴトリビューン社の設計コンペに応募。263の設計案が世界中から送られ、彼の設計案は2等になった。この設計案はその後アメリカの高層建築に新しい時代を与えることになった。
- 1923 50才の時、家族と共にアメリカに渡る。
- 1924 クランブルック・アカデミー・オブ・アートの設計に着手。学園内に“サーリネン・ハウス”を建設する。
- 1928~30 クランブルック・アカデミー・オブ・アートの学長を務める。
- 1932~46 息子エーロ・サーリネンが事務所に入る。
- 1950 7月1日 クランブルックにて没す(76才)



Side Chair

1929-30

Design by:

Eliel Saarinen

Made in Finland

サイドチェア

デザイン: Eliel Saarinen

エリエル・サーリネン

1929-30

フィンランド製



Eliel Saarinen

Cranbrook Lag II

クランブルックラグII (ラグ) 1928-29

ラグ

ESR-100CR

● ¥560,000 (税別)

素 材: ウール100%

サイズ: W1000・D2800

エリエル・サーリネンの家具は、サーリネンの相続人、クランブルック・アカデミー・オブ・アート、ヴィットレスク博物館の許可を得て製造されています。